

科目名	単位数	年次・コース	選択群	教科書・出版社名	副教材・出版社名
簿記	3	2年 情報ビジネス科	選択N	新簿記 新訂版 (実教出版)	反復式 学習と検定 簿記問題集2級 (実教出版)

学習目標	1年次に習得した個人企業における取引の記録・計算・整理に関する知識と技術をもとに、個人企業の特殊な取引や株式会社における基本的な取引を身につけ、実社会での簿記の仕組みについて理解する。また、ビジネスの諸活動を計数的に把握する能力と態度を身につける。
主な学習内容	未着商品や委託販売、割賦販売などの特殊や商品売買の方法や、自己受為替手形や荷為替などの特殊な手形の処理を学ぶ。また費用・収益の見越し繰り延べの計算方法を習得し、精算表や帳簿決算、2区分の損益計算表を作成する。 現金出納帳や当座預金出納帳、仕入帳や売上帳などの特殊仕訳帳を学習する。 株式会社で発行される株式の処理方法や、余剰金の処分、社債の発行・償還方法、法人税を学習する。
評価の観点・規準	「関心・意欲・態度」…個人企業においての特殊な取引や株式会社に関心を持ち、主体的に取り組もうとするとともに、実践的な態度を身に付けている。 「思考・判断・表現」…各特殊取引における様々な記帳についての解決を目指して思考を深め、基礎的・基本的な知識と技術を基に、適切に判断し、表現する創造的な能力を身に付けている。 「技能」…個人企業の特殊な取引や株式会社に関する基礎的・基本的な技術を身に付け、適切に活用している。 「知識・理解」…個人企業の特殊な取引や株式会社に関する基礎的・基本的な知識を身に付け、簿記の基本的な仕組みについて理解できた。
評価の方法	「関心・意欲・態度」…授業で扱う課題に対する積極性や、学習内容から深く学ぼうとする態度 「思考・判断・表現」…副教材を用いた課題及び報告書に対する取組課程を評価 「技能」…副教材を用いた課題及び報告書に対する取組課程を評価 「知識・理解」…小テストや定期考査による評価 以上を総合的に評価する。

学期	内容
1学期	特殊な商品売買における取引 ・未着品売買 ・委託販売 ・割賦販売 ・試用販売 ・予約販売 ○中間考査
	特殊な手形の取引 ・自己受為替手形 ・手形の書き換え ・手形の不渡り ・荷付為替手形 ・手形の保証債務 決算整理 ・費用、収益の見越し繰り延べの復習と発展的な学習 ・有価証券の評価 ・減価償却(間接法) ○期末考査
2学期	決算のまとめ ・8桁精算表 ・帳簿決算 ・2区分の損益計算書 ○中間考査
	・5伝票による記帳 ・本支店の取引 ・本支店の財務諸表の合併 ○期末考査
3学期	・株式会社の取引① ・株式会社の取引② ○学年末考査

備考 ・講座の特色 ・履修条件 ・注意事項 等	・全商簿記実務検定3級の全員完全合格を目指す。 ・全商簿記実務検定2級の合格を目指す。 ・日商簿記検定3級の合格を目指す。
-------------------------------------	---